

近衛秀麿 日本の交響楽団の基礎をつくり、欧米で活躍をした最初の指揮者となったが、兄文麿同様、摂関家の悲喜も体現。

このえひでまる

子規句歌革新1898 = 東京生まれ。_貴族院議長の近衛篤麿の次男。兄は首相になった近衛文麿。

日露戦争終・1905 = 7歳 :

韓国反日暴動1907 = 9歳 :

_兄文麿の強い影響で、音楽に興味を持つようになり、

明治天皇没・1912 = 14歳 :

大正政変・・1913 = 15歳 :

この頃には、_東京音楽学校の分教場、さらに本校に遊びに出かけ、飛行機に熱中するのを楽しんで、_ヴァイオリンを正式に学び始め、

21ヶ条要求・1915 = 17歳 :

牛山充の紹介で、_ドイツ留学から帰国したばかりの山田耕筰に師事して、作曲を学び、

民本主義・・1916 = 18歳 :

_交響曲を片端から写譜して、オーケストラに傾倒するようになり、

大暴落・・・1920 = 22歳 :

瀬戸口藤吉の主宰するアマチュアオーケストラで、瀬戸口の代演で指揮もする。

原敬首相暗殺1921 = 23歳 :

関東大震災・1923 = 25歳 :

東京帝大文学部中退して、_渡欧、

護憲三派圧勝1924 = 26歳 :

_エーリヒ・クライバ、カール・ムックらに指揮を、ダンディに作曲を師事して、帰国、

治安維持法・1925 = 27歳 :

山田耕筰の日本交響楽協会に協力したが、

円本時代始・1926 = 28歳 :

***両者の意見の対立から分裂、日本交響楽団脱退者ととも**に新交響楽団を結成し、

金融恐慌・・1927 = 29歳 :

_定期演奏会を始める。

共産党事件・1928 = 30歳 :

_「大礼交響曲」を作曲、

海軍軍縮条約1930 = 32歳 :

マーラーの交響曲第4番を世界で初録音。ヨーロッパ旅行に出、新響のレベルアップの必要性を痛感し、

満州事変・・1931 = 33歳 :

帰国後、大幅に刷新。雅楽研究家の弟直麿の協力で「越天楽」を作曲、モスクワで初演、その後世界中で演奏されて高い評価を得た。

帝人疑獄事件1934 = 36歳 :

芥川直木賞始1935 = 37歳 :

***待遇や楽団改組そのほかの問題を契機に楽団を去る。その後宝塚交響楽団で客演し、**

二二六事件・1936 = 38歳 :

広田弘毅首相から音楽使節に任命されて、渡欧し、指揮者として客演活動。

日中戦争始・1937 = 39歳 :

アメリカを回って一時帰国。

健保+総動員 1938 = 40歳 :

親善大使に任じられて、再び渡欧。

_ヨーロッパでは、各国でおびただしい数のオーケストラを指揮、華やかな演奏活動を繰り広げる一方、第二次世界大戦勃発後のドイツでは、親交のあったユダヤ人を匿うなどしている。

日米開戦・・1941 = 43歳 :

創価学会検挙1943 = 45歳 :

敗戦・・・1945 = 47歳 :

***ドイツ敗戦でアメリカ軍に抑留された後帰国、直後に兄文麿が自殺という状況のなか、**

新憲法公布・1946 = 48歳 :

_東宝交響楽団の指揮者となる。

極東裁判決・1948 = 50歳 :

芸術院会員。

三大事件・・1949 = 51歳 :

親しい楽員を集めて{エオリアン・クラブ}を結成。

朝鮮戦争始・1950 = 52歳 :

著書「わが音楽30年」。_東宝争議の余波で、追放同然に東宝を去り、

独立回復・・1951 = 53歳 :

{エオリアン・クラブ}を発展させて、

メデー事件・1952 = 54歳 :

_近衛交響楽団を組織、「オーケストラをきく人へ」等の著作を通じて啓蒙的活動。

_スポンサーの問題等で何かと齟齬をきたしながら活動、

国連加盟・・1956 = 58歳 :

***ABC交響楽団と改称するが、経営難におちいり解散した。**

_その後も、フリーで活動を続け、

安保闘争・・1960 = 62歳 :

タイタイ病始・1961 = 63歳 :

東京リビウ 1964 = 66歳 :

美濃部都知事1967 = 69歳 :

N響の定期演奏会で指揮し、

霞ヶ関ビル・1968 = 70歳 :

明治100年記念式典でN響を指揮。_民社党から参議院議員に立候補して落選。

_詐欺事件に巻き込まれて敗訴するなど、苦難が続く。

大阪万博・・1970 = 72歳 :

石油ショック1973 = 75歳 :

自宅で脳内出血を起こして、_没した。

作品の改訂と編曲の分野で大きな業績を残した。